

こども広報

5
月号

みんなで発見
いいね!
四日市

「四日市の下水しよ理」



あっ！
地面にフタがあるよ！

ほんとう本当だ。
これは何だろう？

これはマンホールといいます。
この中は汚れた水「下水」が流れていて、下水のしよ理をしている浄化センターにつながっているよ！

四日市市上下水道局
管理課生活排水課
さきだし 笹 匠さん

浄化センターでは、集まってきた下水をきれいな水にして川へ放流しています。

ゆっくり下水を流して、砂や土をしずめた後に汚水をポンプで引き上げて②から⑥の水しよ理施設へ送る。

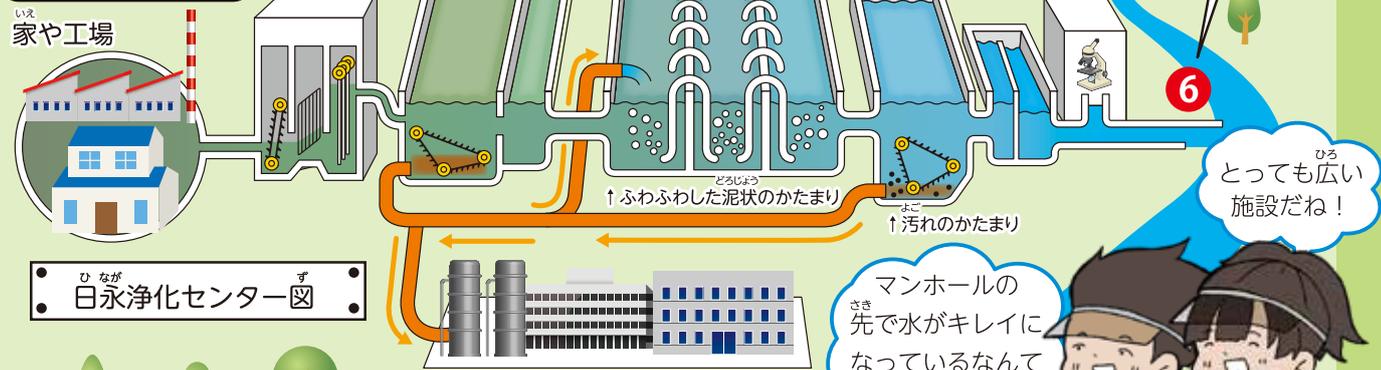
さらにゆっくり流して、細かいどろをしずめる。

び生物のはたらきで、よごれを綿のようなかたまりにして、しずみやすくさせる。

下水中のかたまりをしずめる。

よごれをとった水を消毒する。

きれいになった水を川に放流する。



とっても広い施設だね！

マンホールの先で水がキレイになっているなんて不思議だね。



▲家庭用の合べい浄化そう

下水道のない地域では、合べい浄化そうを使ってお家から出た下水をきれいに水路に流しています。

水に溶けないものを流すと、下水道管がつまって水をきれいにできなくなります。また、油など流してはいけないものは、び生物に負担がかかってしまいます。

川や海をきれいなままに保てるよう水道を使うときはマナーを守りましょう！

は～い！



かほ こ ひろ み せんしゅ
金子 広美 選手
みやぎ けんしゅうしん ふくしま しらかわ に こうそつ げんざい しざいじゅう
宮城県出身、福島・白河二高卒、現在四日市市在住。
とうきょう じてんしゃ じょし だいいょう
東京オリンピック 自転車女子ロードレース代表
<経歴>
2018年 全日本選手権2位/世界選手権出場
2019年 全日本選手権2位/世界選手権出場

東京オリンピック 自転車女子ロードレース代表 金子 広美さんにお話を聞きました。

自転車ロードレースとはどんな競技ですか？

自転車で、マラソンのように長距離を走ったあとに、最後は100メートル走のようなスピード勝負になることもある競技です。東京オリンピックでは女子は1日で147キロメートルのコースを走ります。個人の順位で勝敗が決まりますが、チームで戦う競技でもあります。同じ国の選手同士でお互いにサポートしながら戦います。

か、誰が疲れてきているのか、このスピードアップは抜け出すためなのか、単なる揺さぶりなのかを判断してレースを戦っているからです。

小中学生のころはどんな子どもでしたか？

ひかえめな、おとなしい子どもだったと思います。マラソンが好きで頑張っていました！



自転車ロードレースを始めたきっかけは？

ロードレースを始めたのは28歳のころです。結婚して、夫が趣味で自転車に乗っていたことに影響を受けて私も始めました。



四日市の印象を教えてください！

2011年5月から四日市に住んでいます。四日市には海も山もあってすごくいいところだと気がつきました。水沢の茶畑はながめがすごく良いので気に入っています。

自転車ロードレースを通して学んだことはありますか？

人として、苦しいことを乗り越えていくことの大切さを学びました。自分の立てた目標に対して、時には無理だと思うこともありましたが、色々な方法で諦めずにひとつずつ、近道をせずにこなしてきました。少しずつ積み重ねた事で、辿り着けなかった目標を達成した事は何度もあります。そこで得た経験は、色々な事にもつながると思っています。

東京オリンピックへの意気込みをお願いします。

今まですごく辛い練習をして頑張ってきたので、その成果を発揮できたらいいなと思います。

選手として活動をされていく中で難しいと思うことはありますか？

練習をすることはとても大切ですが、やりすぎもよくありません。大事なレースに向けてベストな状態にしておくために、きついな休憩を入れたり、練習量を工夫する調整が難しいですね。

金子選手のこれからの夢や目標をお聞かせください。

今までやったことが無いことにもまだまだ挑戦していきたいと思っています。

自転車ロードレースをする上で大切なことはなんですか？

レース中に周りをよく観察する力が大切だと思います。レース中は、今は誰がどういった動きをしているのか、誰が強いのか

四日市の子どもたちへメッセージをお願いします。

自分には無理だと思わずに、いろいろなことにどんどんチャレンジしてください。できない理由はいっぱいあるかも知れませんが、でも、できる方法だってきっと必ずあると思います。結果はあまり気にせず、チャレンジできた自分をほめてあげてください。



苦しいことを乗り越えていくことの大切さを学びました

見つけたい! 四日市おもしろスポット

みなさんに教えてもらった四日市内の「すてきな」「おもしろいな」「何だろう」と思えるような場所や施設などをご紹介します!



美里ヶ丘4号公園

三重小6年 湊 彩香さん
 広くて、自然にあふれていて楽しいです。



滝川公園

橋北小6年 土本 瑞季さん
 災害時にはベンチがかまどになります。



諏訪神社

中部中2年 林 穂乃花さん
 おみくじがひけるからです。



川柳



みどり増え こいのぼりがね 躍りだす
 朝明中3年 菅野 ここ菜さん

成長し 足りなくなるよ 服の丈
 朝明中3年 日高 進之介さん

春が来た 学年上がり うきうきだ
 常磐西小4年 佐藤 多笑さん

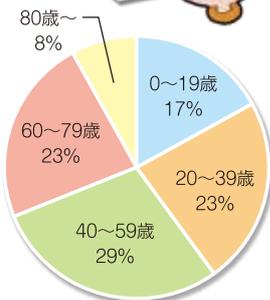
くぐりたい きれいなじを ともちちと
 桜台小3年 山口 希嘉さん

川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五の十七音で、生活の中で、感じたことを楽しく自由に語ってください。たくさんの投稿をお待ちしております。

クイズ データランド



右の円グラフは、四日市市の年齢別人口の割合を示しています。四日市市の0~19歳はおよそ何人でしょう。番号で答えましょう。



「四日市市人口統計 令和3年4月1日現在」より▶

- ①およそ28,000人 ②およそ53,000人 ③およそ97,000人

ヒント

四日市市の総人口は、およそ310,000人です。そのうち、80歳~は、およそ25,000人です。

正解者の中から抽選で3人に、4ページのプレゼントをお送りします。答えと当選者名は7月号で発表します。

3月号の答えは「①市立中学校」でした。正解者の中から抽選で次の人にプレゼントをお送りしました。

- クイズ 当選者
 羽津北小5年 中川 奏さん 内部小5年 稲森 未央さん
 富田中3年 河村 涼太さん

よっかいち 四日市 子どもの書店

どろどろ 投稿してね!

投稿方法は
4ページ

読者が選ぶとっておきの一冊!

あなたのお薦めの一冊を40字以内で紹介してください。
市立図書館の児童書コーナーにも展示されます。

お菓子の本の旅

小手鞠 るい 著

出版社: 講談社

はるかのお母さんが書いた本をさがすたびのお話で、ワクワクしながら読めます。

羽津小 3年

前嶋 琴音 さん

【この本に出会った場所】

市立図書館

夢と冒険の旅 世界一周ガイド ~小学生のミカタ~

出版社: 小学館

世界のグルメやミステリースポットなど世界のいろいろなことが知れる本です。

浜田小 4年

吉岡 美咲 さん

【この本に出会った場所】

本屋

食堂かたつむり

小川 糸 著

出版社: ポプラ社

山おくの小屋で一日一組限定でむかえる小さな食堂の物語で最後まで気になりとまりません。

川島小 6年

前田 涼輔 さん

【この本に出会った場所】

本屋さん

塾へ行かなくても 成績が超アップ! 自宅学習の強化書

葉一 著

出版社: フォレスト出版

知らなかった勉強法も知れて、勉強のやる気もでて、テスト前におススメの本です。

朝明中 3年

山本 梨奈 さん

【この本に出会った場所】

インターネット

編集後記 ~編集部から~

今回、ルポ漫画で浄化センターを取り上げました。浄化センターでは汚水をきれいにするだけでなく、汚水から分けられた泥を脱水して焼却し、セメントの材料などとして再利用できるようにしているそうです。広い施設の中には、わたしたちの暮らしを支える工夫がたくさんつまっているんだなと思いました。

また、お仕事教えてでは、東京オリンピック 自転車女子ロードレース代表の金子選手にインタビューをしました。その中で、「結果はあまり気にせずに、チャレンジできた自分をほめてあげてください。」という言葉が印象に残りました。新年度がスタートしてもうすぐ2か月になります。環境が変わって、新しいことにチャレンジしようとしている人もたくさんいると思います。失敗を怖がらず、いろいろなことにチャレンジしてみましょう。

今年もこども広報ではみなさんからのたくさんの投稿をお待ちしております!



お詫びと訂正

令和3年1月号の「みりよくたくさん四日市リサーチ」で氏名の間違ひがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) 楠歴史民俗資料館 保存運営委員会 会長 辻 忠雄
(正) 楠歴史民俗資料館 保存運営委員会 委員長 辻 忠男



7月号でもどンドン投稿を送ってください。
市立図書館に展示されることもあります!

作品が掲載された人とクイズの当選者には、市立博物館・プラネタリウムのペアチケットと、四日市の限定グッズをお送りします。
(写真はイメージです)



- 投稿の方法** 投稿用紙に必要な内容を書いてください。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホームページからも印刷できます。
- 送る方法** 学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れるか、下記の編集部あてに郵便でお送りください。
- 締め切り** 7月号分は6月11日(金)までに編集部へ(締め切りを過ぎてもどンドン送ってください!)
- 宛て先** 四日市市教育委員会四日市こども広報編集部
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号

ホームページはこちらから

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1499324784643/index.html>



四日市市立博物館・プラネタリウムに来てね
夏番組: 6月15日(火)から9月5日(日)
(現在、座席数を制限しています。)

「四日市こども広報」7月号は令和3年7月上旬に発行予定です。